

みんなで佐渡観光を盛り上げよう！

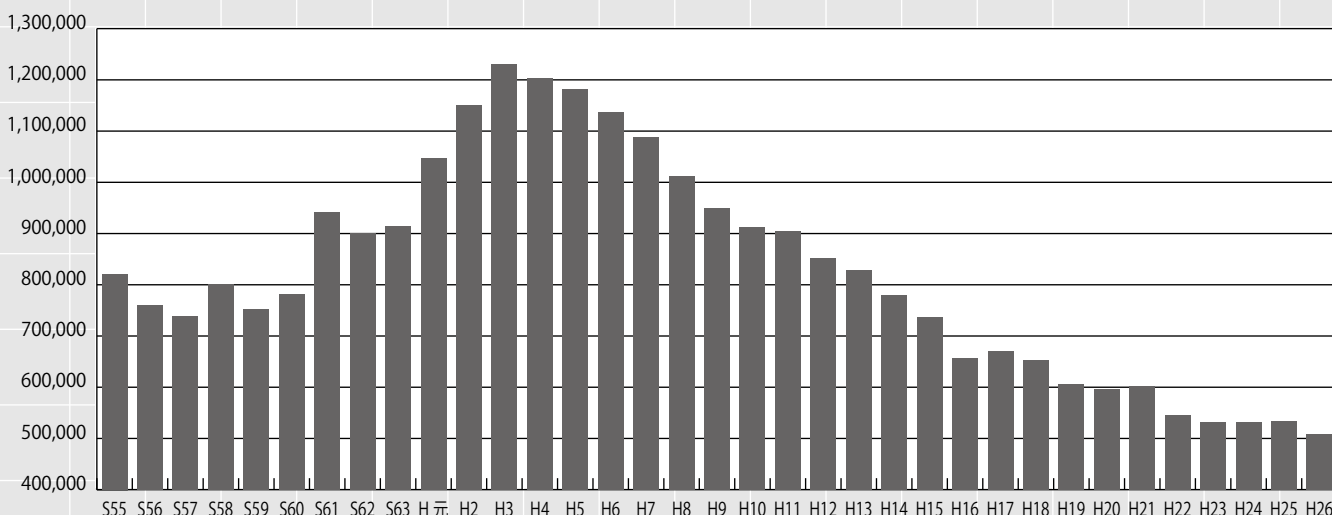
～観光の経済効果は全ての産業に波及しています～

「観光」というと、どんなイメージがありますか。旅館やホテル、立ち寄りの観光施設やお土産物店などを連想し、普段の暮らしの中では「自分と観光は関係ない」と思っている方も多いのではないのでしょうか。ところが、観光が地域に与える経済効果は、直接効果、波及効果を合わせて366億8千万円にも上り、佐渡の全ての産業に波及しています。

佐渡観光を活性化することで、地域にはどのような効果があるのかご紹介します。

① 佐渡観光の現状

佐渡観光における観光客の入込数は、平成3年度の123万人をピークに年々減少し、佐渡市が実施している佐渡観光アンケート調査による平成26年度の入込数は50万8千人と推計しました。これはピーク時の41%まで落ち込んでいることになります。



② 観光産業の重要性

観光産業は、ホテルや旅館などの宿泊業、バスやタクシーなどの運輸業、食堂やレストランなどの飲食業、観光施設などのサービス業やお土産などの小売業まで、幅広い産業により成り立っています。

観光で訪れる地域外からの来訪者によって、新たな消費を呼び込むことで、モノやサービスが必要となります。そうした需要を満たすための供給活動が必要となるため、働く場所や収入が増えるようになります。

佐渡おもてなし講演会・意見交換会を開催！

9月29日(火)、あいぽーと佐渡で、佐渡おもてなし講演会・意見交換会を開催しました。佐渡出身で、販売コンサルタントとして全国各地の商工会議所や市町村で、集客、接客、おもてなし等の相談業務を行い、独自の佐渡ツアーを企画されている竹谷 知江子氏をお招きして、「またきたいさどになろう」をテーマにご講演いただきました。講演では、ご自身の体験を通して感じた「観光地としての佐渡」に対して、「事業者だけでなく、市民の一人ひとりの行動が重要。自分にできる小さなことをこつこつと行うなど、5万8,900人の市民が一丸となってやることで、大きな変化が表れる」とご提案をいただきました。来場者との意見交換では、参加者から、自分にできる思いやり行動についての意見が寄せられました。

またきたいさどになろう

- ① まあるい心で接(まほし)
- ② 食べたいだけ高気持が提供し
- ③ 気持の良、あいさつを交わし
- ④ 旅の人も島の人も隔てなく
- ⑤ 一緒に良くしようと高気持で
- ⑥ 「佐渡なんて」と言わぬで
- ⑦ 堂々と佐渡の良さを語りあ
- ⑧ にこりと微笑み
- ⑨ 何か困ったことはないかと
- ⑩ 老人・旅人にやさしくすれば
- ⑪ 嬉しい気持が思い出になる

